

## 様式 4 技術提案書類

令和 6 年 3 月

愛知県住宅供給公社

## 技術提案書類の提出方法について

---

様式 3 提案確認書とともに提出する、様式 4 技術提案書類は、下記を厳守し提出してください。

### 1 技術提案書類の作成にあたっての留意事項（入札説明書第 3 章 3（8）オ）

- ・ 付属資料 1「要求水準書」及び付属資料 2「設計要領（建築・設備）」の内容に基づき、付属資料 4「様式集」を用いて作成してください。

なお、様式集による様式ではなく、任意様式を使用した場合はその書類の評価はしません。

- ・ 必須提出書類は様式資料 4-1-1 から 4-1-11 とし、提案評価項目による提案がある場合、その補足説明資料等を様式 4-1-12 を用いて提出してください。
- ・ 様式資料 4-1-1 評価項目チェックシートを用いて、付属資料 3「落札者決定基準」の第 2 章 8「提案評価項目及び配点」に示す内容を提案してください。
- ・ 様式資料 4-1-2 技術提案書類必要記載項目チェックシートを用いて、技術提案書に公社が指定する必要事項等を記載してください。

なお、必要事項等の記載がない場合は、その書類の評価はしません。

- ・ 原則、文字の大きさは 10 ポイント以上とします。

なお、図等の文字は、8 ポイント以上とします。

- ・ 特定の者と判断できる企業名、作品名、記号、ふちどり等の記載を禁止します。
- ・ 文章の補完のための写真、イラスト及び提案図の使用は認めます。（カラーは可）
- ・ 提案書類の規定用紙サイズ及び枚数を厳守してください。
- ・ 図面の縮尺は目安としますが、図面内容が理解できる縮尺としてください。
- ・ 規定枚数をオーバーした場合、超過した以降の内容は評価しません。

なお、様式 4-1-12 については、規定枚数はありません。

- ・ 様式 3 提案確認書類及び様式 4 提案書類を各 3 部（正本 1 部及び副本 2 部）を縦左上端をクリップで仮綴じとし、提出してください。
- ・ 書類は折らずに提出してください。

## 2 提出書類の規定用紙サイズ及び枚数

### ① 技術提案に関する評価

様式		タイトル	用紙 サイズ	枚数	図面の縮尺 (目安)
必須	様式 4-1-1	評価項目チェックシート及び法規関係チェックシート	A3	1 枚	—
	様式 4-1-2	技術提案書類の必要記載項目チェックシート	A4	〃	—
	様式 4-1-3	事業概要書（事業方針及び実施体制、スケジュール、工程管理及びコスト管理）	A3	〃	—
	様式 4-1-4	施工計画及び仮設計画図（施工管理、品質管理及び安全管理・近隣対策及び取壊し時の騒音・粉塵・振動対策）	〃	〃	—
	様式 4-1-5	仕上等の一覧表	〃	〃	—
	様式 4-1-6	事業区域全体配置図及び求積図・面積表（創出用地、新住宅建設用地、建替住棟及び付帯施設）	〃	〃	S=1:500 程度
	様式 4-1-7	新住宅建設用地配置図兼 1 階平面図	〃	〃	S=1:300 程度
	様式 4-1-8	基準階平面図及び屋上平面図	〃	〃	S=1:300 程度
	様式 4-1-9	立面図（2 面：東北各面）及び断面図（2 面：東西、南北）	〃	〃	S=1:300 程度
	様式 4-1-10	間取り図（3 プラン）	〃	〃	S=1:100 程度
	様式 4-1-11	簡易全体パース	〃	〃	—
合 計				11 枚	—
選択	様式 4-1-12	提案補足説明資料（自由形式：写真・イメージ図等で簡潔に表現）	〃	規定 無	—

### ② 企業の技術力に関する評価

様式	タイトル	用紙の 大きさ	枚数
必須：様式 4-2	企業の技術力に関する申告書	A4	1 枚
合 計			1 枚

### ③ 配置予定の監理技術者の能力に関する評価

様式	タイトル	用紙の 大きさ	枚数
必須：様式 4-3	配置予定の監理技術者の能力に関する申告書	A4	1 枚
合 計			1 枚

### ④ 配置予定の設計業務を統括する管理技術者の能力に関する申告書

様式	タイトル	用紙の 大きさ	枚数
必須：様式 4-4	配置予定の設計業務を統括する管理技術者の能力に関する申告書	A4	1 枚
合 計			1 枚

### ⑤ 地域精通度・地域貢献度に関する申告書

様式	タイトル	用紙の 大きさ	枚数
必須：様式 4-5	地域精通度・地域貢献度に関する申告書	A4	1 枚
合 計			1 枚

【様式4－1－1】

- ・ 提案評価項目について、提案する場合は○を、提案しない場合は×を「提案」欄に記入してください。
- ・ 「提案」欄が○の場合は、「提案を示す様式」に、「必要記載事項」を記載してください。
- ・ 「必要記載事項」を記載した場合は、記載事項に漏れがないことを確認のうえ、「確認」欄に○を記入してください。
- ・ 「提案」欄が○の場合で、「提案を示す様式」に、「必要記載事項」の記載がない場合、あるい「必要記載事項」が提案評価項目を満たしていない場合は、評価しないものとします。
- ・ 法規関係チェックシートは、技術提案書類に係る法規関係をチェックし、「チェック済」欄に○を記入し、その旨申告してください。なお、チェックが無い場合は、失格となります。

				受付番号（ ）				
評価項目チェックシート				評価項目チェックシート・法規関係チェックシート			P 1	
	大項目	提案評価項目	配点	重点項目	提案	提案を示す様式	必要記載事項	確認
ア	事業方針・スケジュール等	入札説明書等に基づき、様式 4-1-3 事業概要書に <b>以下の全項目について記載</b> している。 ①事業方針及び実施体制、②スケジュール、③工程管理及びコスト管理	3	○		4-1-3	①事業方針及び実施体制、②スケジュール、③工程管理及びコスト管理の <b>全項目について記載</b>	
イ	施工管理・品質管理・安全管理等	入札説明書等に基づき、様式 4-1-4 施工計画書及び仮設計画図に <b>以下の全項目について記載</b> している。 ①施工管理、品質管理及び安全管理、②近隣対策及び取壊し時の騒音・粉塵・振動対策	2	○		4-1-4	①施工管理、品質管理及び安全管理、②近隣対策及び取壊し時の騒音・粉塵・振動対策の <b>全項目について記載</b>	
ウ	入居促進策の取組	入札説明書等に基づき、様式 4-1-3 事業概要書に「入居促進策の取組」を行うことを記載している。	1	○		4-1-3	入居促進策の取組	
エ	労働環境改善の取組	入札説明書等に基づき、様式 4-1-4 施工計画書及び仮設計画図に「建設現場における労働環境改善の取組（週休 2 日制工事、建設現場への男女別快適トイレや更衣室等の設置）」を行うことを記載している。	1	○		4-1-4	建設現場における労働環境改善の取組（週休 2 日制工事、建設現場への男女別快適トイレや更衣室等の設置）	
オ	設計提案							
	創出用地	創出用地は、要求水準目標値の 800 m <sup>2</sup> を超える提案。	3	○		4-1-6	創出用地の面積及び算出式	
	住 棟	居住環境に配慮し、住棟の全ての階高Hが、要求水準（2,850mm 以上）を超える提案。 2,850mm < H ≦ 2,900mm の場合…配点 1 点、2,900mm < H ≦ 3,000mm の場合…配点 2 点、 3,000mm < H の場合…配点 3 点	3	○		4-1-9	各階の階高寸法	
	〃	要求水準で示す手すりの高さについて、転落防止機能をより高めるため、バルコニー、共用廊下及び共用階段の全ての箇所において、足がかりからの高さHが次の場合による提案。 1,100mm < H ≦ 1,200mm の場合…配点 1 点、1,200mm < H ≦ 1,300mm の場合…配点 2 点、 1,300mm < H の場合…配点 3 点	3	○		4-1-9	バルコニー、共用廊下及び共用階段の足がかりからの高さ寸法	
	〃	住宅表示制度における要求性能について、「5 温熱環境・エネルギー消費量に関すること（5－1）断熱等性能等級 5 の U A 値≦0.6（ZEH 基準）」とする提案。	3	○		4-1-5	想定 UA 値	
	〃	住宅表示制度における要求性能について、「5 温熱環境・エネルギー消費量に関すること（5－2）一次エネルギー消費量等級 5 の BEI≦0.9」とする提案。	3	○		4-1-5	想定 BEI 値	
	〃	屋上断熱は、要求水準よりも高い省エネ効果のある外断熱を提案。	3	○		4-1-5	断熱工法（外断熱工法であることを記載）	
	〃	屋上防水は、太陽光システムを導入することを理解し、高耐久性、高遮熱性及び軽重量である工法を提案。	3	○		4-1-12	省エネ効果（カタログ等の資料を利用し、性能証明）	
	〃	国土交通省の子育て支援型共同住宅推進事業（補助事業）の対象となる仕様の提案。なお、次のことに留意してください。 ①同事業の申請・交付は公社が受けます。②請負者は会計検査等に協力してください。 ③仕様等の詳細は子育て支援型共同住宅サポートセンター 子育て支援型共同住宅推進事業（kosodate-sc.jp）を参照してください。	3	○		4-1-12	想定メーカー及び工法及び性能（高耐久性、高遮熱性及び軽重量）（カタログ等の資料を利用し、性能証明）	
	〃	外壁の磁器質タイルは、入居促進策（デザイン性）に配慮し、要求水準のエントランス外壁のみでなく、他の箇所にも計画（追加する施工面積 A）した提案。ただし、施工場所は維持管理に配慮して、1 階の東側妻面、北側、南側に限ります。 A ≦ 50 m <sup>2</sup> …配点 1 点、50 m <sup>2</sup> < A …配点 2 点	2	／		4-1-9	補助事業対象となる仕様及び採用する仕様	
	〃	要求水準で示すラウンジの室内に整備するテール等の木材利用に合わせて、壁または天井の仕上げの一部に木材利用する提案。なお、木材は水に強く、腐りにくい木材の使用、防腐処理を施す等、耐久性を高めること。	1	／		4-1-12	施工面積計算式及び施工範囲	
	〃	高齢者に配慮し、全住戸内において、緊急ブザーを設置する提案。（住戸情報盤及びカメラ付き住戸玄関子機にて発報。また、スマートフォンも連携。） 設置 2 箇所：便所・洗面脱衣室 …配点 1 点、設置 4 箇所：便所・洗面脱衣室・玄関・主寝室 …配点 2 点	2	／		4-1-12	整備イメージ及び使用材料（カタログ等の資料を利用し、性能証明）	
	〃	住戸のユニットバスのサイズは、よりゆとりある 1317 を採用する提案。（3 プランのうち 1 プラン以上）	1	／		4-1-10	設置位置	
	〃	住戸内において、ペアガラスは要求水準よりも省エネ効果のある Low－E ガラスを全住戸で採用する提案。	1	／		4-1-10	ユニットバスのサイズ	
	〃	将来的なリニューアルに配慮し、最上階及びその下階の界壁のうち 4 構面（8 住戸→4 住戸に間取り変更）で、2 住戸間を直接行き来できるように界壁の一部を構造に影響なく取り外すことができる提案。（音響透過損失 Rr-50 以上）	1	／		4-1-5	ガラスの種別（Low－E ガラスであることを記載）及び採用箇所	
	付帯施設等	EV 車充電設備用コンセント（1 台分）設置（配線等を含む）し、EV 車充電を可能とする提案。（電力メーター・施錠式 BOX 付）	2	／		4-1-12	設置箇所、界壁の性能、使用材料（カタログ等の資料を利用し、性能証明）及び取り外し方法	
	〃	駐車場の区画線は、維持管理に配慮し、一般的な白線（単線）ライン引き以上の U 字型ライン、ブロック等を採用する提案。	2	／		4-1-12	設置箇所、使用材料（カタログ等の資料を利用し、性能証明）及び想定メーカー	
	〃	建物全体の防犯機能向上のために、要求水準に示すフェンスよりも、乗り越えが難しい、高さ 2,000 mm 以上のフェンスを採用する提案。	1	／		4-1-12	採用する区画線	
	入居促進	建設時の足場に入居募集の垂れ幕を設置。（掲示位置・内容は設置前に公社と協議）	1	／		4-1-12	高さ寸法及び使用材料（カタログ等の資料を利用し、性能証明）	
	〃	要求水準に示す入居者募集用モデルルームの整備とともに、家具等のインテリアを整備した提案。	1	／		4-1-3	垂れ幕イメージ及び掲示位置	
	近隣対策	取壊し工事の防音パネルを全方面で採用した提案。	3	○		4-1-3	採用する家具等及び配置イメージ	
						4-1-4	採用範囲	
法規関係チェックシート								
法規関係のチェック					チェック済み			
建ぺい率、容積率、高さ制限、日影規制、名古屋市中高層建築物の建築に係る紛争の予防及び調整等に関する条例等								

【様式 4－1－2】

- ・各技術提案書類に必要記載事項に漏れがないことを確認のうえ、「確認」欄に○を記入してください。
- ・「確認」欄に○がない、又は技術提案書類に必要記載事項が記載されていない場合は、失格となります。  
ただし、4－1－12は除きます。

		受付番号（ ）	
		技術提案書類の必要記載項目チェックシート	P.
様式	技術提案書類	必要記載事項	確認
4－1－3	事業概要書	①事業方針及び実施体制 ②スケジュール ③工程管理及びコスト管理	
4－1－4	施工計画及び仮設計画図	①施工管理、品質管理及び安全管理 ②近隣対策及び取壊し時の騒音・粉塵・振動対策	
4－1－5	仕上等の一覧表	・住戸及び共用部（内部・外部・防水）の仕上表 ・システム、設備、機器、器具等の一覧	
4－1－6	事業区域全体配置図及び求積図・面積表	・創出用地及び住宅建設用地の面積、敷地地盤高、擁壁計画、植栽計画 ・建築面積、延べ床面積、建築基準法による各階床面積、施工面積、住戸タイプ別面積、駐車場台数、車いす用駐車場台数、自転車置場台数、将来分の自転車置場台数、バイク置場台数	
4－1－7	新住宅建設用地配置図兼1階平面図	・配置図に1階平面図を重ねて作図 ・動線計画 ・建替住棟のエントランス、共用部及び住戸配置計画 ・付帯施設等の配置計画、植栽計画 ・住戸の住戸タイプの名称、共用部及び付帯施設等の計画諸室等の名称	
4－1－8	基準階平面図及び屋上平面図	・動線計画 ・共用部及び住戸配置計画 ・住戸の住戸タイプの名称、共用部及び付帯施設等の計画諸室等の名称	
4－1－9	立面図(2面：東北各面)及び断面図(2面：東西、南北)	・磁器質タイル張り等の外壁の仕上げ材の計画を記載 ・建物高さ、各階の階高寸法（住戸内、エントランス等）、各階スラブ厚	
4－1－10	間取り図(3プラン)	・専有面積、計画諸室等の名称、バリアフリー記載（床高、有効開口、手摺位置）、ユニットバスのサイズ	
4－1－11	簡易全体パース	・住宅建設用地の全体パース	
4－1－12	(事業者選択) 提案補足説明資料（自由形式：写真・イメージ図等で簡潔に表現）	・提案評価項目による提案を行う場合に提出	

【様式 4-1-3】

A 3 版（片面）で1 ページ以内

	受付番号 ( )	
	事業概要書	P. 1

【様式 4-1-4】

A 3 版（片面）で1 ページ以内

	受付番号 ( )	
	施工計画及び仮設計画図	P. 1

【様式 4-1-5】

A3版（片面）で1ページ以内

	受付番号 ( )	
	仕上等の一覧表	P. 1



【様式 4-1-6】

A 3 版（片面）で1 ページ以内

	受付番号 ( )	
	事業区域全体配置図及び求積図・面積表	P. 1

【様式 4-1-7】

A3版（片面）で1ページ以内

	受付番号 ( )	
	住宅建設用地配置図兼 1 階平面図	P. 1

【様式 4-1-8】

A3版（片面）で1ページ以内

	受付番号 ( )	
	基準階平面図及び屋上平面図	P. 1

【様式 4-1-9】

A3版（片面）で1ページ以内

	受付番号 ( )	
	立面図及び断面図	P. 1

【様式 4 - 1 - 10】

A3版（片面）で1ページ以内

	受付番号 ( )	
	間取り図 (3プラン)	P. 1

【様式 4 - 1 - 11】

A3版（片面）で1ページ以内

	受付番号 ( )	
	簡易全体パース	P. 1

【様式 4 - 1 - 12】

A3版（片面）でページ数は規定無し

	受付番号 ( )	
	提案補足説明資料	P. 1

【様式 4-2】

企業の技術力に関する申告書

(1) 企業評価対象工事の実績（過去 10 年：平成 26 年 4 月 1 日から応募申込書類を提出するまで）

工事概要 1	工 事 名	
	発 注 機 関 名	
	工 事 場 所	
	請 負 代 金 額	
	工 期	
	受 注 形 態 等	単体／共同企業体（出資比率）
	工 事 の 内 容 (工種、工法、規模等を記載)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; height: 100px; width: 150px;"></div> <div style="margin-left: 10px;"> <p>評価対象工事が確認できる内容を記載のこと。</p> </div> </div>
工事概要 2	工 事 名	
	発 注 機 関 名	
	工 事 場 所	
	請 負 代 金 額	
	工 期	
	受 注 形 態 等	単体／共同企業体（出資比率）
	工 事 の 内 容 (工種、工法、規模等を記載)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; height: 100px; width: 150px;"></div> <div style="margin-left: 10px;"> <p>評価対象工事が確認できる内容を記載のこと。</p> </div> </div>

注)

1 企業評価対象工事の施工実績がある場合、以下の添付資料を提出してください。

(ア) コリンズ登録済の工事実績

記載した工事について、コリンズにおける登録内容確認書（竣工時の工事カルテ、同受領書及び J A C I C に登録済みのコリンズ工事カルテ（竣工時データ）の詳細アウトプットデータ）

(イ) コリンズ登録内容確認書（工事カルテ）の補足資料

記載した工事の実績について、コリンズ登録内容確認書（工事カルテ）では判別しがたいと判断されるときは、契約書等（工事名、発注者、契約金額、工期、社印、受注形態が共同企業体である場合は出資比率及び同種工事と判別できる工事概要等を有する部分）の写し。

(ウ) 民間工事等でコリンズ未登録の工事実績

記載した工事の契約書の写し等（工事名、発注機関名、契約金額、工期、社印、受注形態が共同企業体である場合は出資比率及び企業評価対象工事と判別できる工事概要等を有する部分）。

2 「工事の内容」欄には、公告文の参加要件を満たす工事であることが確認できるよう記載してください。

3 【様式 4-5】(2)「地域内における企業評価対象工事の施工実績の有無」についての評価基準に該当する実績がある場合は、それを優先して記載してください。



(2) ISO9001 認証取得の有無

該当する所に○を記入	区分
	認証あり
	認証なし

注)

1 認証の取得がある場合、以下の添付資料を提出してください。

(ア) 認定証の写し。

【様式 4-3】

配置予定の監理技術者の能力に関する申告書

(1) 技術者評価対象工事の施工実績（過去 10 年：平成 26 年 4 月 1 日から応募申込書類を提出するまで）

氏名	工事名	発注機関名	工事場所	工期	工事の概要 (請負代金額、工種、工法、規模等)	従事した 役割
					<div> <div></div> <p>評価対象工事が確認できる内容を記載のこと。</p> </div>	従事した役割（現場代理人、監理技術者、主任技術者）を記載する。
					<div> <div></div> <p>評価対象工事が確認できる内容を記載のこと。</p> </div>	従事した役割（現場代理人、監理技術者、主任技術者）を記載する。

注)

- 技術者評価対象工事の施工実績がある場合、以下の添付資料を提出してください。
  - 【様式 4-2】(1) 1 と同様の資料。このとき、企業の施工実績と重複する場合は、添付書類を省略してもよいが、その旨を記載した書類を添付すること。
  - コリンズ工事カルテ等で工事現場での従事を確認できない場合は、従事していたことが確認できる現場組織表、実施工程表等を添付すること。
- 「工事の概要」欄には、公告文の参加要件を満たす工事であることが確認できるよう記載してください。

(2) C P D（継続教育）実績（令和 4 年 4 月 1 日から入札参加申込書を提出するまで）

取得期間	取得単位数

注)

- 配置予定の監理技術者の C P D 実績がある場合、以下の添付資料を提出して下さい。
  - 建築 C P D 運営会議が発行した証明書の写し（取得単位がわかるもの）。
- 配置予定の監理技術者が過去 1 年間に取得した建築 C P D 情報提供制度による取得単位数を記載して下さい。

【様式 4-4】

配置予定の設計業務を統括する管理技術者の能力に関する申告書

(1) 技術者評価対象工事の設計実績（過去 10 年間：平成 26 年 4 月 1 日から応募申込書類を提出するまで）

氏名	業務名	発注機関名	履行期間	設計の概要 (用途、工種、工法、規模等)	従事した役割
				<div> <div></div> <div>評価対象工事が確認できる内容を記載のこと。</div> </div>	従事した役割（管理技術者、担当技術者）を記載する。
				<div> <div></div> <div>評価対象工事が確認できる内容を記載のこと。</div> </div>	従事した役割（管理技術者、担当技術者）を記載する。

注)

1 技術者評価対象工事の設計実績がある場合、以下の添付資料を提出してください。

(ア) 評価対象建物の実設計であり、当該技術者が当該業務に携わったことを確認できる書類を添付すること。

〈確認できる書類の例〉

- ・契約書、設計図面の写し等（工事名、発注機関名、契約金額、工期、社印、技術者評価対象建物と判別できる工事概要等を有する部分）＋建築士法第 24 条の 4 の規定により保存されている帳簿の写し、業務計画書の写し等。
- ・公共建築設計者情報システム（PUBDIS）の業務カルテ受領書（公共建築協会の受領印のあるもの）の写し＋設計建築物の用途規模等が確認できるもの。
- ・「設計の概要」欄には、公告文の参加要件を満たす建物であることが確認できるよう記載してください。

(2) CPD（継続教育）実績（令和 4 年 4 月 1 日から入札参加申込書を提出するまで）

取得期間	取得単位数

注)

1 配置予定の設計業務を統括する管理技術者の CPD 実績がある場合、以下の添付資料を提出して下さい。

(ア) 建築 CPD 運営会議が発行した証明書の写し（取得単位がわかるもの）。

2 配置予定の設計業務を統括する管理技術者が過去 1 年間に取得した建築 CPD 情報提供制度による取得単位数を記載して下さい。

【様式 4-5】

地位精進度・地域貢献度に関する申告書

(1) 主たる営業所の所在地

該当する所に○を記入	区 分
	名古屋市内にあり
	愛知県内にあり
	上記に該当しない

(2) 地域内における企業評価対象工事の施工実績の有無（過去 10 年間：平成 26 年 4 月 1 日から応募申込書類を提出するまで）

該当する所に○を記入	区 分
	名古屋市内で実績あり
	愛知県内で実績あり
	上記に該当しない

注)

1 企業評価対象工事の施工実績がある場合、以下の添付資料を提出してください。

(ア) コリンズ登録済の工事实績

記載した工事について、コリンズにおける登録内容確認書（竣工時の工事カルテ、同受領書及び J A C I C に登録済みのコリンズ工事カルテ（竣工時データ）の詳細アウトプットデータ）

(イ) コリンズ登録内容確認書（工事カルテ）の補足資料

記載した工事の実績について、コリンズ登録内容確認書（工事カルテ）では判別しがたいと判断されるときは、契約書等（工事名、発注者、契約金額、工期、社印、受注形態が共同企業体である場合は出資比率及び同種工事と判別できる工事概要等を有する部分）の写し。

(ウ) 民間工事等でコリンズ未登録の工事实績

記載した工事の契約書の写し等（工事名、発注機関名、契約金額、工期、社印、受注形態が共同企業体である場合は出資比率及び企業評価対象工事と判別できる工事概要等を有する部分）。

2 実績がある場合、工事の概要を【様式 4-2】（1）へ記載してください。

(3) あいち女性輝きカンパニー認証又は女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定)の有無

該当する所に○を記入	区分
	認証又は認定あり
	認証又は認定なし

注)

1 あいち女性輝きカンパニー認証又は女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定) 取得がある場合、以下の添付資料を提出して下さい。

(ア) あいち女性輝きカンパニーの認証がある場合は、愛知県県民文化局男女共同参画推進課が発行する「認証書」の写し。

(イ) 女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定)がある場合は、都道府県労働局が発行する「基準適合一般事業主認定通知書」の写し。

(4) ISO14001 認証取得の有無

該当する所に○を記入	区分
	認証あり
	認証なし

注)

- 1 認証の取得がある場合、以下の添付資料を提出してください。  
(ア) 認定証の写し。